

(20) 大学改革推進委員会**① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

大学改革推進委員会は、教育研究評議会の専門委員会として、上越教育大学の教育及び研究等の機能強化を推進するため、その改革・改善案を策定することを目的に平成29年4月に設置された。

イ 組織の構成及び構成員等

大学改革推進委員会は、理事（非常勤を除く。）、副学長、附属図書館長、学系長、専攻長、学長が指名した教授又は准教授（講師及び助教を含む。）、その他学長が指名した者若干人から組織されており、令和元年度は計18人の構成とした。

② 運営・活動の状況**ア 委員会等の開催状況**

令和元年度は、次のとおり13回開催した。

令和元年 5/29(水), 6/26(水), 8/1(木), 28(水), 9/11(水), 10/2(水), 11/6(水), 12/11(水), 23(月)

令和2年 1/15(水), 2/5(水), 2/27(木), 3/18(水)

イ 審議された主な事項

令和元年度の主な審議事項は次のとおりであった。

- i) 大学改革基本構想
- ii) センターの開設及び改組
- iii) 教職大学院への外国人留学生の受入れ
- iv) 「新潟県内の教員」及び「大学院1年次学生」を対象としたアンケート調査の実施

ウ 重点的に取組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

- i) 令和元年10月に、第4期以降の大学改革基本構想（原案）を取りまとめ、同原案に基づき12月に大学院の組織改組案を、また令和2年3月に学部の組織改組案を取りまとめた。
- ii) 前年度に引き続き、学校教育に係る現代的教育課題等への対応など、各センターの機能充実に向けた検討を進め、次のとおりセンターの開設及び改組を行うこととした。
 - 教科内容先端研究センター（令和元年10月1日：設置）
 - 健康教育研究センター（令和2年4月1日：設置）
 - 心理教育相談センター（令和2年4月1日：心理教育相談室から名称変更）
- iii) 教職大学院への外国人留学生の受入れに関する取扱いについて、専門部会を設置して検討を進め、令和3年4月からの受入れに向け、関係各組織等と連携し準備を進めることとなった。

③ 優れた点及び今後の検討課題等**ア 優れた点**

今年度は、上記②のウに記載のとおり、i) 大学改革基本構想、ii) センターの開設及び改組、iii) 教職大学院への外国人留学生の受入れ、等を中心に検討を行い、限られた期間の中で関係各組織等と連携し取組を進めた。

イ 今後の検討課題

大学改革に向けて、今年度策定した改革基本構想案を基に、本委員会に設置した専門部会及び検討事項毎のワーキンググループを中心に、更に具体的な検討を進め、学内の共通認識を図っていく必要がある。

る。